

「全員参加でさらなる活力」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

2012 年(平成 24 年)2 月 1 日(水)
第 1061 回 例会報告

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (曳地 義正 SAA)

●開会点鐘 (佐藤 義弘会長)

●国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

●本日のお客様

米山奨学生 郭 敏榮さん

●会務報告 (佐藤 義弘会長)



2009 年からポリオ撲滅運動の 2 億ドルチャレンジをやって参りましたが、2012 年 1 月 10 日付けで 2 億 260 万ドルの寄付金が寄せられ 2 億ドルを達成したという地区からの報告がありました。そして、これを記念して財団では更に 5,000 万ドルを寄付するそうです。ちなみに

当クラブでは 2009 年から毎年 1,000 ドルの寄付をしています。現在はアフガニスタン、パキスタン、インド、ナイジェリアで野生ポリオがあるそうです。2012 年 1 月現在ではインドではまだ発症例がないようで、だんだん少なくなっているようです。

2 月 20 日(月)六本木ヒルズにおいて「END POLIO NOW」というイベントが開催されます。これまでピサの斜塔、エジプトのピラミッドなど世界の様々な場所で行われてきましたが、日本国内では金沢城に続き二番目となります。ご参加希望の方は事務局までお願いいたします。

地区年次報告書の 114 ページに当クラブの 2011-12 年度活動報告が載っておりますので、お目通しをお願いいたします。

●幹事報告 (蜂巣 義和幹事)



2 月 13 日(月)6 クラブ合同例会は今のところ、23 名の方に登録していただいております。登録希望の方はお早めにお願ひいたします。詳細は 2 月 8 日(水)例会時にご報告予定です。

★山中 幸子会員・富田すゑ子会員・岡野景子会員より

皆様のお手元に暖房器具が欲しいという紙をお配りしましたが、これについてお話をさせていただきます。昨年 3 月の大震災は東北地方に甚大な被害をもたらしましたが、今その被災地は零下 8 度～10 度の寒さに震えています。仮設住宅は非常に寒く、暖房と言えばエアコンのみ、石油ストーブは火事の危険性があるということで使えず、夜は電気毛布がないと寝られません。そこで即刻必要な暖房器具を困っている被災地に送ろうということで、私達 3 人が相談をいたしまして、個人的に募金を集める相談をいたしました。

まず星野初代会長にお話したところ、とてもいいことだからやりなさいということで、力強いバックアップのお約束をしていただきました。どのように取り組むかについては会長・幹事とご相談の上、ロータリーの活動ではないけれども幹事報告で皆さんに寄付を呼び掛けてもよいということになりました。私達が支援するのは、宮城県陸前高田市・巨理町、岩手県大船渡市です。

陸前高田市の仮設住宅に送りましたところ、自治会長さんから喜びのお電話をいただきました。どうか皆さん、温かいご寄付をお願いいたします。

●卓話「日本で学んだこと」

米山奨学生 郭敏榮さん



皆さん、こんばんは。本日はこうした卓話の機会をいただき昭島中央ロータリークラブの皆さんに感謝しています。皆さんと 2 年間毎月 2 回ずつお会いすることが出来て、とても光栄に思っています。また、皆さんと色々お話をしすぎて勉強になりました。

2 年前より前の話をしたいと思います。8 年前のちょうど今頃、1 人の学生が受話器を持って泣いています。その学生は高 3 の受験生で体育大学を希望して頑張っていたのですが、不合格と分かり泣いています。中学から高校まで優秀な成績で周りからすごく期待されていま

した。受験で人生初の失敗を味わいます。その学生はまた頑張ろうと思い、浪人をします。予備校に通い朝7時～夜11時まで15時間勉強をします。そしてまた受験をして志望大学に落ちます。

プライドも夢も失い「私なんてどうでもいい、社会に出て稼げばいいのだろう」と自分が考えたこともない専攻を選んで大学に通います。

その学生は今どうなっていると思いますか？

その学生は今、皆さんの前で卓話をしている私です。夢も失い絶望した私を変えてくれたのは、日本での1年間の交換留学です。韓国の保健大学で臨床病理学を学んでいたのですが、これは違う、やりたくないと思い悩みました。そして、偶然に杏林大学との交換留学を見つけ、留学する事になったのです。

私は最初、日本語が話せず、文字は平仮名しかわからなかったのです。ずっと座ったままでした。皆とはるかに差があったので、日本語を集中的に教えるプログラムに入りました。そこで勉強をするうちに、日本語が好きになり、日本語を通じて母語が違う人々と話す喜びを知り、日本語がもっと上手になりたいと思うようになりました。

2007年9月、韓国の大学を中退し半年間独学をして日本留学試験の準備をしました。そして、2008年4月東京学芸大学日本語教育専攻へ入学して日本語教師になることを目指します。日本語教師を目指すということは5年前には考えられなかったことです。それが勉強をして、日本語教育専攻に入ったことは、人生で初めて入りたい大学に入って夢を叶えたということです。

大学に入ってから勉強の難しさに何度もあきらめようかと思ったことがありました。でも、どうしてもあきらめることが出来なかったのです。夢をやっと叶えることが出来たのにそれをあきらめてしまっは、また昔の自分に戻ってしまうからです。

私は来月卒業しますが、韓国と日本の架け橋になるために日本語教師になる予定です。その先には、また夢があります。韓国で日本語塾をつくり、正しい日本語を教えて楽しく皆が学べるような教育システムをつくりたいと思います。新しい夢を持ってそれを実現したいのです。夢をあきらめない、あきらめない限り、夢はかなえられるということを日本で学びました。

また、ここまで来られたのは、ロータリーの皆さんに奨学金をもらって勉強に集中することができたからだと思います。本当に感謝しています、ありがとうございました。

●米山奨学金授与 (渡邊 信義カウンセラー)



●二コ二コBOX発表 (荒川 義昭親睦委員)



○佐藤会長
郭さん卒業おめでとうございます。
カウンセラー渡邊会員ありがとうございました。

○伊藤会員
カクさん、日本、カンコクの架け橋になってください

○渡邊会員
郭さん、日本での留学生活は、いかがでしたか。
今日の卓話、楽しみにしています。

・蜂巣幹事
カク様本日は卓話、ありがとうございました。

・荒川会員
郭さん卒業おめでとうございます。
これからのご活躍を期待しております。

・鈴木会員
郭さん本日卓話ありがとうございました

・富田会員
郭さんのこれからのご活躍を祈念して！！

・山中幸子会員
カクさん、これからも日本のことを勉強し、
韓国との架け橋になってください。

2月結婚記念 岩崎会員 犀川会員

●出席報告 (工藤 開光出席委員)

会員数 44名 出席義務会員 40名
本日の出席 25名(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定 (荒川 義昭プログラム委員長)

2月8日(水)

卓話「社会福祉協議会について」

社会福祉法人 昭島市社会福祉協議会
事務局長 橋本 信市様

●閉会点鐘 (佐藤 義弘会長)